

「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）と静脈血栓塞栓症」

の緊急のアンケートのお礼とケースシリーズ発刊のご報告

拝啓

肺塞栓症研究会の先生方におかれましては、再び増加している新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の問題にて、過日、肺塞栓研究会・日本静脈学会の緊急のアンケートにお答えいただき、誠にありがとうございました。1243名の患者様を加療されている77施設よりご回答いただきました。肺塞栓症は5例（0.4%）、静脈血栓塞栓症では7例（0.6%）に発症しておりました。その症例の詳細についての論文が *Circulation Journal Rapid Communication* にて発刊されております。

日本では、肥満患者（5例中3例がBMI25以上）、人工呼吸器を必要とする重症患者（5例中5例）に発症が多く、そのような患者は集中治療室を退室後も発症する可能性が示唆されております。本結果は過日発刊した新型コロナウイルス感染症（COVID-19）における静脈血栓塞栓症予防の診療指針 2021年1月25日版（Version 1.0）にも反映されております。

肺塞栓症例研究会ホームページには、詳細の結果を掲載しておりますので今後の診療にお役立ていただければ幸いです。この度は緊急のお願いに対してご回答いただき本当にありがとうございました。現在も調査、検討進めておりますので何卒よろしくご協力のほどを御願いたします。

リンクは以下となっております。

[Clinical Features of Venous Thromboembolism in Patients With Coronavirus Disease 2019 \(COVID-19\) in Japan – A Case Series Study – \(jst.go.jp\)](https://www.jstage.jst.go.jp/article/circj/advpub/0/advpub_CJ-20-1302/_article/char/en)

https://www.jstage.jst.go.jp/article/circj/advpub/0/advpub_CJ-20-1302/_article/char/en

敬具

2021年1月30日

肺塞栓症研究会 代表世話人 小林 隆夫
日本静脈学会 理事長 岩井武尚

「新型コロナウイルス感染症（COVID-19）と静脈血栓塞栓症」調査事務局
横浜南共済病院 孟 真
桑名市総合医療センター 山田 典一
京都大学 山下 侑吾

お問い合わせ先：

E-mail: jspsecretary@gmail.com